

千代田区飯田橋3丁目9番3号
SKプラザ4階
電話 03-3556-3755
自治労東京都本部発行
企画総務局
責任者 松村 誠治
編集者 須崎 崇文
1部10円(但し組合員は組合費を含む)

自治労東京

主な記事
2・3面 2023年統一地方選挙推薦候補結果
福島原発事故の教訓を忘れずに原発回帰にブレーキを
労働組合の役割とは
自治労「2023年度保育所・学童保育等職場のヒヤリハット調査」
4面 自治労東京都本部2023-2024年度執行体制
自治労東京都本部ホームページリニューアル

2023人員確保闘争・現業統一闘争 (第一次)

「人が足りない」「休みがとれない」 常勤職員による早急な欠員補充を

新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置付けが見直され、5月8日より現在の2類から季節性インフルエンザと同等の5類へ移行する。一方で自治体職員は引き続き住民の生命と暮らしを守るための業務遂行が求められる。都本部は5月からスタートする「2023人員確保闘争・現業統一闘争(第一次)」において、賃金や労働安全衛生、長時間労働の是正など、現業、非現業の枠を超えた交渉を進め、必要な人員確保を求めていく。

新型コロナウイルス感染症は、この間、自治労組合員 掃、学校、介護、公共交通の拡大から3年が経過し「は地域医療・保健衛生、清



▲昨年の都本部現業統一闘争(第2次闘争)総決起集会(10/4)の様子

闘争スケジュール

- ・要求書の提出ゾーン 5月22日(月)～6月8日(木)
- ・回答指定日 6月9日(金)
- ・交渉ゾーン 6月9日(金)～6月15日(木)
- ・統一行動日 6月16日(金)

「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーン 業務量に見合った人員配置と労働条件の改善を

都本部は公共サービスと、公務職場で働く労働者の重要性と存在価値をさらに社会に浸透させるため、春闘期に「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーンを展開してきた。キャンペーンは、秋葉原駅前(3月10日)や日暮里駅前(3月22日)において、街頭での演説に加えて、公務

職場で働く労働者の映像を流すなどし、行き交う人たちに「あたり前の日常を守るために」とメッセージを記載した除菌ウェットティッシュを配布するなど、アピール行動の浸透や広がり意識を進めた。

感染症の蔓延や少子・超高齢化が加速し、社会情勢が大きく変化するなか、私

たち公共サービスに従事する労働者の業務内容は、これまで以上に多様化・複雑化し業務量も増加している。しかし、国が推し進めてきた行政改革による人員削減によって、地方公務員総数は増加傾向にあるものの、増加している職種は「警察」、「消防」、「福祉」などに限られており、依然

として多くの職場では業務量に見合った人員配置がされず、長時間労働が続いている。そのため多くの職員が疲弊し、働き甲斐や希望を失い退職に追い込まれているのが実態である。また、そうした状況から入庁して間もない若年層の退職も増加し、職場ではさらに深刻さを増している。2023春闘の結果からも、年度当初から欠員が発生する自治体も散見された。

こうした厳しい状況のなか、常勤職員の代替えとして多くの職場では業務量に見合った人員配置がされず、長時間労働が続いている。そのため多くの職員が疲弊し、働き甲斐や希望を失い退職に追い込まれているのが実態である。また、そうした状況から入庁して間もない若年層の退職も増加し、職場ではさらに深刻さを増している。2023春闘の結果からも、年度当初から欠員が発生する自治体も散見された。

こうした厳しい状況のなか、常勤職員の代替えとして多くの職場では業務量に見合った人員配置がされず、長時間労働が続いている。そのため多くの職員が疲弊し、働き甲斐や希望を失い退職に追い込まれているのが実態である。また、そうした状況から入庁して間もない若年層の退職も増加し、職場ではさらに深刻さを増している。2023春闘の結果からも、年度当初から欠員が発生する自治体も散見された。

こうした厳しい状況のなか、常勤職員の代替えとして多くの職場では業務量に見合った人員配置がされず、長時間労働が続いている。そのため多くの職員が疲弊し、働き甲斐や希望を失い退職に追い込まれているのが実態である。また、そうした状況から入庁して間もない若年層の退職も増加し、職場ではさらに深刻さを増している。2023春闘の結果からも、年度当初から欠員が発生する自治体も散見された。



▲秋葉原駅前での街頭宣伝の様子(3/10)。アピール記載のウェットティッシュを配布

なかるものであり、職場を守り、安定的な公共サービスの提供体制を強く求めていかなければならない。都本部では春と秋の2回にわたり、現業・非現業の枠を超えた人員確保闘争に取り組んでいる。今回の第一次闘争において年度当初においてすでに欠員を抱えている職場においては、常勤職員による早急な欠員補充を確保させなければならぬ。また長時間労働が常態化している職場の解消、人事の滞留を防ぐため、定年引上げとなる中でも改正地方公務員法の附帯決議に基づき、計画的な新規採用を求め、現場で働く私たちの視点から、2024年度人員体制の確保にむけて交渉を強化する。さらに全単組が基準日にむけて交渉を進め、内容を共有化することで、人員確保はもとより賃金・労働安全衛生等の労働

の半数が非常勤職員という自治体も存在し、その処遇は会計年度任用職員制度へ移行したものの、依然として低位に置かれ平均年収は300万円以下、雇用も不安定な状況となっている。4月26日、参議院本会議において会計年度任用職員への勤勉手当支給を可能とする改正地方自治法が可決成立した。今後、自治体における早期の条例改正が求められる。安心・安全で質の高い公共サービスの提供には業務量に見合った人員、処遇改善、すなわち公共サービスに対する投資が必要だ。

なかるものであり、職場を守り、安定的な公共サービスの提供体制を強く求めていかなければならない。都本部では春と秋の2回にわたり、現業・非現業の枠を超えた人員確保闘争に取り組んでいる。今回の第一次闘争において年度当初においてすでに欠員を抱えている職場においては、常勤職員による早急な欠員補充を確保させなければならぬ。また長時間労働が常態化している職場の解消、人事の滞留を防ぐため、定年引上げとなる中でも改正地方公務員法の附帯決議に基づき、計画的な新規採用を求め、現場で働く私たちの視点から、2024年度人員体制の確保にむけて交渉を強化する。さらに全単組が基準日にむけて交渉を進め、内容を共有化することで、人員確保はもとより賃金・労働安全衛生等の労働



統一地方選挙

各候補奮闘も厳しい結果

4月16日告示、23日投票で行われた統一地方選挙では、都本部として組織内4人、準組織内5人、政策協力5人、そして、一般推薦46人の候補者を推薦し、たたかいた。

組織内候補においては、小枝すみ子(千代田区)、大畑おさむ(北区)、河内ひとみ(荒川区)、森ヨシヒコ(八王子市)の4名が立候補し、小枝氏・森氏が当選を勝ち取ることができた。

また、準組織内候補では、小野裕次郎(新宿区)、星いつろう(国分寺市)、間宮みき(東久留米市)にしみや幸一(府中市)が当選を勝ち取った。一方で、組織内候補2名・準組織内候補1名が惜敗となった。

私たちが安心して働き続けることのできる社会の実現には、労使交渉だけでは解決できない課題が多く存在する。都本部は、本選挙の結果について総括を進め、私達の課題解決にむけた議員との協力について、改めて組合員への理解を深め、情報発信に取り組みたい。また、当選した協力議員については今回の当選を新たなスタートとして、組合員の負担に応えるべく奮闘できるように、最大限の支援を行っていく。5月にもいくつかの選挙が予定されており、政策協力、一般推薦候補への組合員の支援をお願いしたい。



▲森ヨシヒコさん(右)と八王子市職出身の都本部 笹川労働局長(左)

自治労東京2023年統一地方選挙推薦候補		選挙結果	
【組織内】			
当選	小枝 すみ子 (千代田区)	無所属・現8	定数25 643票 (20位)
惜敗	大畑 おさむ (北区)	立憲民主党・現8	定数40 1,916票 (43位)
惜敗	河内 ひとみ (荒川区)	無所属・現1	定数32 1,234票 (34位)
当選	森 ヨシヒコ (八王子市)	無所属・現1	定数40 3,054票 (39位)
【準組織内】			
当選	小野 裕次郎 (新宿区)	立憲民主党・現2	定数38 2,173票 (18位)
惜敗	わがい 哲代 (豊島区)	無所属・現2	定数36 1,479票 (37位)
当選	間宮 みき (東久留米市)	無所属・現5	定数22 1,824票 (10位)
当選	星 いつろう (国分寺市)	立憲民主党・現2	定数22 1,549票 (19位)
当選	にしみや幸一 (府中市)	立憲民主党・現4	定数30 2,195票 (25位)

政策協力・一般推薦候補を含めた結果は、都本部ホームページにて。

労働組合の役割とは



新入職員が多く入職する4月から1ヶ月がたちました。同じ職場で働く新しい仲間、先輩はまだまだ慣れないことも多く日々一杯、取り組まれていること、この紙面を手に取って頂いた皆さんに労働組合の役割についてお話をしたいと思います。

自治労は、地域公共サービス、都庁、都庁や区役所、市役所、町村役場、一部事務組合、公共交通など、自治体職員だけでなく、公社・事業団、福祉や医療などに関する民間労働者や臨時・非常勤等職員など全国2595単組、約74万人の仲間が集まる労働組合です。自治労は、「組合員の生活水準を向上させ、労働者の権利を守る」「やりがいのある仕事ができるように話し合い、考えられる場を提供すること」「社会正義を実現すること」

「労働者の自主福祉運動の実践」の4点を掲げて運動を進めています。

不安定な国際情勢、急激な物価の上昇による負担は私たちの生活に実感として重くのしかかっています。ひとり一人が働く上で不安や悩みを抱える中で、それに寄り添い、解決にむけて取り組むのが労働組合の役割です。

一人では解決できなくても仲間と協力すれば変えられる。

皆さんの職場の組合は、皆さんのために賃金・労働条件の交渉を行い、よりよい労働環境のために日々、尽力しています。労働者一人では、どうしても微力になってしまいます。だからこそ、みんなが集まり、一緒になって「声をあげていかなければなりません。例えば「年次有給休暇が

取得できない」「職場でハラスメントがある」「残業代が支払われない」など職場で何か「おかしい」と感じたら、ひとりで悩まず労働組合に相談してください。決して「やっすり自分が悪いのかな」とか「自分が能力がないから仕方ない」となさないでください。現在の職場で、人員不足から余裕がなく、人手不足から余裕がなくなり、「コミュニケーション不足」と感じても、周りの仲間や先輩に相談できず、休職や退職する仲間が増えています。

組合員の皆さんの働きやすい環境は、ひとり一人の「声」で作り上げていくものです。労働組合はその「声」に基づき、様々なプロトコルを取り組んでいます。賃金・労働条件の交渉交渉に始まり、他自治体の組合を通じた情報交換・交流、法律・条例の側

面から労働環境を向上させるアプローチとしての議員との連携・協力。ひとつの取り組みが、皆さんのよりよい労働環境に結び付けていきます。

そして、自治体や企業に対して労働福祉の充実を求めると同時に、組合自身福祉事業に取り組むことも重要と考えています。それが、組合員の加入できる「じこう共済」です。地域共済サービスの担い手である私たちに合わせた保障制度と安価な掛け金で、安心とゆとりある生活にむけて支援します。加えて、非営利の有益な積み立て制度、失敗しない資産形成は大きなメリットです。最大限活用していきましょう。



シネマジャーナル 編集者 明

『グレート・グリーン・ウォール』 進行している人類史上最大規模の植林計画

監督・脚本：ジャレット・P・スコット

アフリカ、サハラ砂漠の南側に広がるサヘル地域(ニジェール、ブルキナファソ、マリ、モーリタニア)は、紛争、干ばつ、テロ、食糧不足など、様々な問題で疲弊している。

グレートグリーンウォール

そのサヘル地域で木々や豊かな生態系を復活させ、肥沃な土地を作り、数百万人の生活を変えることを目的に開始されたアフリカ主導による植林プロジェクト。アフリカ連合委員会と汎



アフリカ機関のリーダーシップの機軸、西はセネガルから東はジブチまで、全長8000kmの植林を実施する計画で、ブルキナファソ、チャド、ジブチ、エリトリア、エチオピア、マリ、モーリタニア、ニジェール、ナイジェリア、セネガル、スーダンの11カ国で植林計画が進行している。この画期的な取り組みを支援するために活動するマリ出身のミュージシャン、インナ・モジヤが音楽で人々を巻き、壮大なプロジェクトの進行が紹介される。旅を通して、このプロジェクトの進行が紹介される。

福島原発事故の教訓を忘れずに 原発回帰にブレーキを

3月21日、代々木公園にてさよなら原発全国集会が開催され、約4700人が参加した。さよなら原発運動は、3月3日に亡くなったパール賞作家の大江健三郎さんが呼びかけ人となり、福島原発事故以降、年2回ほど全国規模の集会を開いてきた。近年はコロナの影響から首都圏集会として規模を縮小していたため、全国規模での開催は3年ぶりとなった。



▲デモ行進の様子

黙祷の後、ルポライターの鎌田慧さんや作家の澤地久枝さんが登壇した。鎌田さんは、「大企業が儲かるから原発を推進するという岸田政権の原発回帰政策は、恥知らずというか無知無謀」と岸田政権の原発回帰の姿勢を許してはならないと強く訴えた。また、原発事故の影響で、現在も東京での避難生活を余儀なくされている当事者の立場から、原発は住民の犠牲の上に成り立つものであることを、改めて強調した。本来GXとは、化石燃料をできるだけ使用せず、クリーンなエネルギーを活用する活動を目指す、政府方針では原子力の活用を強調し、原発新設や老朽原発運転期間延長を盛り込んでいる。原発は放射線事故リスクが高くクリン」と言い難い上に、放射性廃棄物の処理の難しさや運用コストの観点から見ても原発の推進には疑問が残る。さらに、このような方針を掲げることが福島原発事故により故郷を奪われて人達の苦しみを蔑ろにしていると言わざるを得ない。今後も都本部は、原発の活用を強行に推進する岸田政権に対し、声を上げ続けていく。

自治労「2023年度保育所・学童保育等職場のヒヤリハット調査」にご協力を

公立・民間保育所等において発生する事故は、職員の人員不足が要因となっている場合が多く、子どもの命と健康を守るためにも、幼児教育・保育の質と量の向上は、より一層、重要となっています。自治労社会福祉評議会は、保育所・学童保育等職場における人員不足の課題を明らかにするため、「ヒヤリ」「ハッ」とした事例や職員の人員不足による影響等についての調査を実施しています。本調査は、 구글フォームを用いたオンライン形式での回答のため、組合員の皆さんの積極的なご協力をお願いいたします。

【ヒヤリハット】とは
災害には至らなかったものの、一歩間違えれば災害になっていたかもしれない「ヒヤリ」としたり「ハッ」とした経験

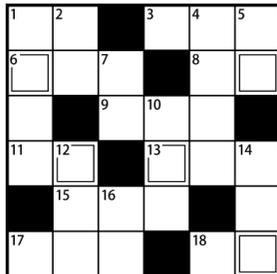
- 調査名 自治労「2023年度保育所・学童保育等職場のヒヤリハット調査」
- 目的 保育所・学童保育等職場における人員不足の課題を明らかにするためグーグルフォームを用いた回答入力となります。以下のQRコードを読み込んでご回答ください。(所要時間5分程度)
- 調査方法 なお、個人や施設等が特定される形で公表することは一切ありません。
- 実施期間 2023年4月24日(月)～5月31日(水) ※調査基準日は、2023年4月1日とします。
- 調査結果 第43回全国保育集会(2023年7月29日～30日開催)において、集約結果の概要を報告予定



▶回答用QRコード

機関紙パズル ほっと一息

- タテのカギ**
1. 脳筋にあるあばら骨のこと。
 2. 一から九の段まで暗唱。
 3. 年4回、3ヶ月ごとに発行される雑誌のこと。
 4. なんと読む漢字でしょう。「戸+方=?」。
 5. 叱咤激励し、チームの○○を高める。
 6. 豚に真珠=端の○○。
 7. ニラと炒めるとおいしい。「栄養の宝庫」といわれる。
 8. 遊園地などにあるお化け○○。
 9. 早起きは三文の○○。



二重の枠に入る文字を並び替えて下さい。
ヒント：元々、ある時期の晴れ間のこと

- ヨコのカギ**
1. 逆立ちすると9になる数字。
 2. 布団に敷くシーツのこと。
 3. 「土」の「土」と書く春の植物。
 4. 雨の日に差すグッズ。
 5. 未婚の反対です。
 6. 同僚者のこと。
 7. 御者が操作する乗り物。
 8. リレーで次の走者へ渡すもの。
 9. ロゴ○○○、フック○○○、ジス○○○。
 10. かくや姫の故郷？



●締切 2023年5月29日(月)
左記QRコードをスマートフォンなどで読み取り、必要事項を記入、ご応募ください。ご応募頂いた方の中から、抽選で10名様にギフトカード3000円分をプレゼントいたします。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

●4月1日号 漢字パズルの答え「機機一転」

資金づくりに「失敗」はありますか?

ワタシは失敗しないので

将来の資金のために **長期共済** **税制適格年金**

退職後10年確定年金(年額48万円)を選択した場合

月払4口1.2万円 × 30年積み立て

70.6万円 プラス 積立金 502.6万円

掛金累計 432万円

必要原資額 458.8万円 プラス 受取総額 480万円

年額48万円 × 10年

在職中(積み立て) 移行 退職後(年金受取期間)

長期共済で積み立て、退職後に10年確定年金(年額48万円)を選択した場合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神のもとつき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

自治労共済 推進本部 全日本自治労労働者共済生活協同組合

こくみん共済 NEWS 5120G018

毎月第3土曜日は **相談会の日**

開催時間 10:00-17:00

※一部未開催の店舗がございます。
※店舗によっては、開催時間が異なる場合がございます。
※8月は未開催となります(一部店舗では開催いたします)。

お問い合わせ・ご相談は ●中央ろうきんへ取次ぎをご希望の方は組合事務所まで ●商品・サービスの詳細については(中央ろうきん)営業店までお問い合わせください

中央ろうきん

いつでも、お気軽にお問い合わせください!

ローンセンターなら **土日でもローン相談OK!**
お近くの(中央ろうきん)ローンセンターをWebでチェック! (中央ろうきん) 検索

各種ローン Web仮審査 申込受付中!

24時間

住宅ローンのごこと 車のローンのごこと 教育ローンのごこと 資産運用のごこと

いつでも、お気軽にお問い合わせください!

ローンセンターなら **土日でもローン相談OK!**
お近くの(中央ろうきん)ローンセンターをWebでチェック! (中央ろうきん) 検索

各種ローン Web仮審査 申込受付中!

24時間

住宅ローンのごこと 車のローンのごこと 教育ローンのごこと 資産運用のごこと

お問い合わせ・ご相談は ●中央ろうきんへ取次ぎをご希望の方は組合事務所まで ●商品・サービスの詳細については(中央ろうきん)営業店までお問い合わせください

2023年4月1日現在

組合員の「声」に寄り添い、運動を前進

自治労東京都本部2023—2024年度執行体制



●副中央執行委員長
(公共民間担当)
高橋 久実子
(三鷹社協労)

社協で働いています。日々の仕事を通じ、委託や指定管理、福祉職場の低賃金などの課題を肌で感じています。一つでも多くの課題解決にむけてがんばりますのでよろしくお願い致します。



●副中央執行委員長
(共闘担当)
中條 貴仁
(葛飾区職労)

組合員の労働条件向上に尽力します。社会保障制度の拡充をめざして奮闘します。憲法改悪に反対します。



●副中央執行委員長
(組織局長兼務)
江森 秀稔
(東京清掃労組)

自治労運動前進のため、微力ながら尽力させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



●副中央執行委員長
(政治政策局長兼務)
篠崎 博史
(東交)

引き続き自治労運動の発展と、組合員ならびに家族の豊かな暮らしを実現するため、全力で頑張ります。



●中央執行委員長
松村 誠治
(葛飾区職労)

組合員の声に基づき、働きがいのある賃金労働条件の確立をめざします。そのために、すべての単組と連携し、組合員に寄り添った運動を進めます。



●中央執行委員
(労働局長)
笹川 勝宏
(八王子市職)

単組活動を活性化するために、単組間の情報交換の場をつくり、単組に寄り添う活動をめざします。



●書記次長
須崎 崇文
(福生市職)

働き甲斐のある職場づくりにむけ、現場で取り組む単組運動に寄与する運動と自治労運動の推進、都本部機能の充実をめざし、役を全うできるようがんばります。



●書記長
石井 利明
(東久留米市職)

組合員の賃金、労働条件の向上、公共サービスの充実をめざして精一杯、努力します。



●副中央執行委員
(男女平等・ジェンダー平等推進担当)
佐伯 里香
(中央区職労)

組合員の皆さんの労働条件等改善のため、勉強し、精一杯努めてまいります。



●副中央執行委員長
(労働条件担当)
大塚 悟司
(自治労都庁職)

自治労運動の更なる発展、平和運動の推進、平和憲法の改悪を許さず、平和民主主義を守る運動の取り組み強化に努めます。労働組合の組織強化・拡大に努めます。



●中央執行委員
(労働局次長)
岡崎 徹
(青梅市職)

自治労東京都本部の役員として、今までの経験を活かしながら自治労東京都本部に貢献したい。また、役員の活動を通じて各単組のお役に立ちたいと考えています。



●中央執行委員
(組織局次長)
海老名 隆広
(渋谷区職労)

区職労での経験を活かし、組合員の声・思いを丁寧に集めることで「組合の必要性・重要性」が共有できる組織作りをめざし、都本部運動の推進の一助となるよう取り組んでいきたい。



●中央執行委員
(組織対策担当局長)
多田 修一郎
(東京清掃労組)

現業労働者の処遇改善、若年層から高齢者まで全ての労働者が働き続けることができる賃金水準の獲得、誰もが安心して生活できる平和な社会にむけ全力で頑張ります。



●中央執行委員
(組織強化・拡大担当局長)
平間 英基
(自治労環境サービス労組)

良質な公共サービスを安定して提供するため、働く者を中心とした指定管理者制度や委託制度の改善と組織の強化・拡大に取り組みます。



●中央執行委員
(自治研・政策担当局長)
西岡 芳宏
(東京職安労組)

引き続き都本部運動前進のため、尽力してまいります。

自治労東京都本部ホームページリニューアルしました！



- 各種取り組みの発信
- スマホ対応
- 機関紙「自治労東京」電子版の掲載*
- 組合員むけ資料の掲載*

*組合員専用ページからアクセス可能です。
パスワード「tohonbu」



←QRコードからアクセス！
QRコードを読み込めない場合は「https://jichirotokyo.jp/」までアクセスしてください。

●会計監事
富永 秀樹
(江戸川区職労)

●会計監事
陳野 聡
(東京国保労組)

●会計監事
中村 里子
(自治労・多摩市職)



●中央執行委員
(組織局次長)
高山 朋子
(八王子市臨時・非常勤職組)

臨時・非常勤職員の立場から、日々住民サービスの最前線で働く組合員の現場の声を届けます。また、ひとりひとりが働きがいをもって業務に邁進できるよう、働く環境を改善するべく、都本部運動の推進と強化にむけて取り組みます。

みなさんよろしくお願ひいたします。